

ATP Imaging (Amido Proton Transfer Imaging)

ATP撮像

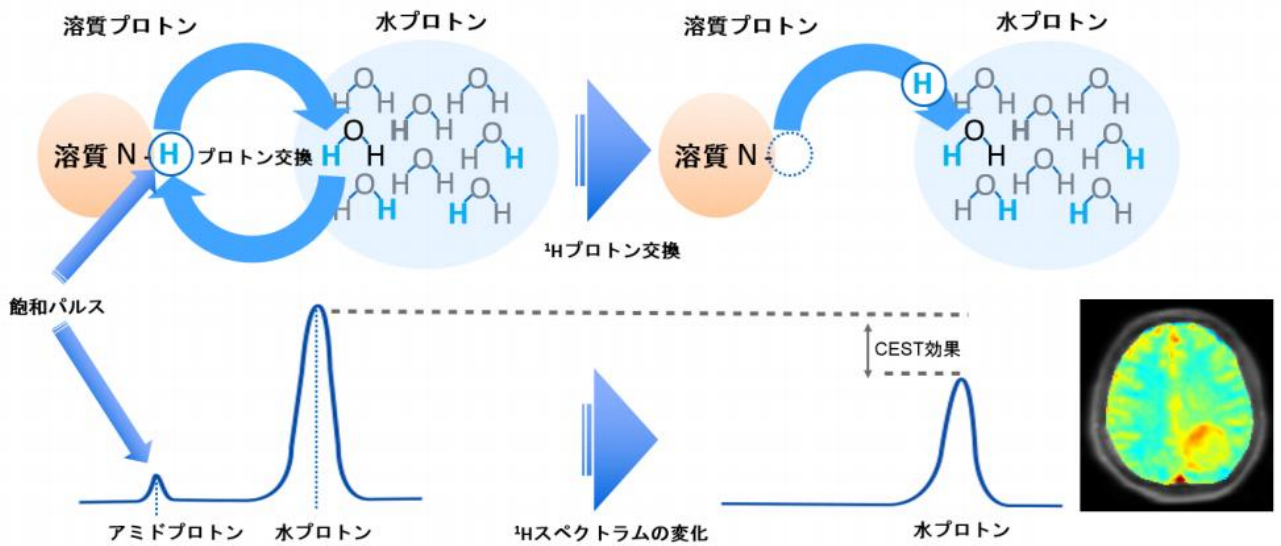
ATPの概要

たんぱく質のアミド基からプロトン交換による信号差を可視化することで脳細胞の活性やpHをイメージングします。これまで、鑑別が難しかった、脳腫瘍の悪性・低悪性度評価や、脳梗塞虚血部の予後予測を評価できるようになりました。

ATPの原理

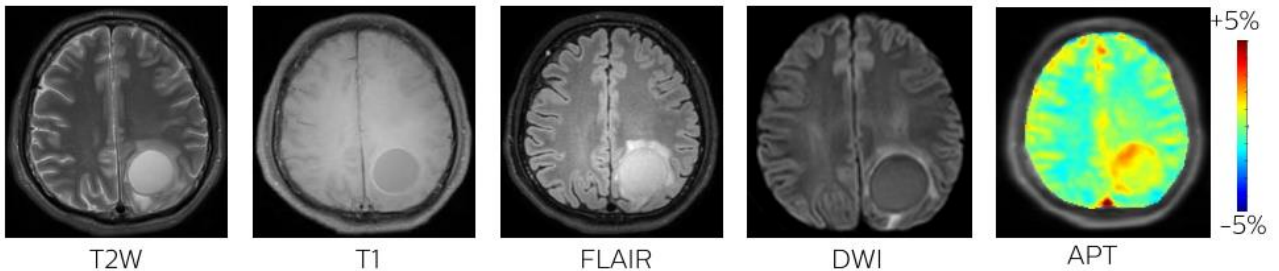
Amide Proton Transfer (APT) imaging

Explore new contrast mechanism



Amide Proton Transfer (APT) imaging

Explore new contrast mechanism



APT imagingの技術的特徴

- 対応領域 頭部(全脳)・頭頸部
- 対応シーケンス 2D-TSE / 3D-mDIXON TSE
- 飽和パルス照射時間 2.0sec以上
- 飽和パルス照射法 APTx
- BO補正 3D Full FOV B0 correction
- 撮像時間 5分以下(3D-mDIXON TSE)
- APT mapping処理 撮像後コンソールで再構成

臨床的特徴

- 脳腫瘍(膠芽腫)の診断 分類評価
悪性・低悪性度の鑑別
- 脳腫瘍放射線治療後 放射線壊死・再発の鑑別
- pHマッピング 脳梗塞虚血部の予後予測



医療法人社団 同仁会

一里山・今井病院